

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和 6年 4月 9日

団体名 岡崎モラロジー事務所

代表者 鋤柄智香

構成員 131人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

豊かな人間性と品性の向上を目標に、心の生涯学習を行う。

学習したことを実践する意味でも、地域社会への貢献に取り組む。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
4月～3月 (11回)	愛厚ホーム岡崎苑	愛厚ホーム岡崎苑の入所者と職員	多数	54	入所者の衣類などの繕い物、必要な縫い物	施設側からの要望に沿って作業するので、入所者と職員さんの手助けになっている
4月～3月 (9回)	岡崎公園二の丸あたり	岡崎公園を訪れる人	多数	87	月に一度岡崎公園内の清掃・草取りをする	公園を訪れる人たちが、気持ちよく過ごせる
12月2日	岡崎モラロジー事務所	歳末助け合いミニバザーに参加する人	多数	20	不要品を寄付して頂き、バザーを行った	不用品を他の必要な人が買い、売上を歳末助け合いに募金
3月31日	社会福祉センター	生涯学習セミナーの参加者	18	30	生涯学習講師の講義を聴き、話し合いをする	より良い人生を送るための気付きを得られる
4月～3月	市内の小中学校	89校(一部保育園を含む)の先生と生徒・学生	多数		月刊誌『ニューモラル』、季刊誌『けいいく』の配布	学校での道徳教育への支援

※1公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

昭和21年に事務所を開設して以来、地域社会の道徳化に寄与する生涯学習活動を行ってきました。さらに、愛厚ホーム岡崎苑と岡崎公園の清掃ボランティアは40年以上継続しており、感謝状もいただいています。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。